



平成29年2月10日

各位

会社名 株式会社 コメ兵
 代表者名 代表取締役社長 石原卓児
 (コード番号: 2780 東証第二部・名証第二部)
 問合せ先 取締役 I R 戦略室長 鳥田一利
 (TEL. 052-249-5366)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年8月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,500	1,230	1,230	840	76.67
今回修正予想(B)	39,900	600	590	150	13.69
増減額(B-A)	△1,600	△630	△640	△690	
増減率(%)	△3.9	△51.2	△52.0	△82.1	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	45,903	2,789	2,742	1,696	154.86

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,000	850	850	550	50.20
今回修正予想(B)	34,600	310	300	△20	△1.83
増減額(B-A)	△1,400	△540	△550	△570	
増減率(%)	△3.9	△63.5	△64.7	-	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	40,554	2,426	2,400	1,480	135.12

修正の理由

当社グループにおきましては、個人消費の低迷やインバウンド需要の減速等、厳しい経営環境が続く中、それまでの「売上重視」による規模の拡大戦略から「利益重視」への転換を図り、売上高総利益率の低い在庫の削減や滞留期間管理など更なる在庫コントロールならびに広告宣伝費縮減など全般的なコストコントロールの強化に取り組んでおります。

そのような中、売上高につきましては、全体の約9割を占めるブランド・ファッション事業において、主な商品調達先である個人買取仕入高が累計で前年同四半期比12.8%減と振るわず、インバウンド売上高につきましても同約4割減と、未だ十分な回復がみられないなど、第4四半期も引き続き苦戦を強いられると予想されます。

利益面の主な減少要因につきましては、コメ兵単体で第3四半期連結会計期間の売上高総利益率が第2四半期会計期間に比較し2.3pt改善したものの、会社計画に比較し十分な回復までには至っていない点、また、通期の売上高予想の見直しや本日公表の「特別損失の計上に関するお知らせ」にあります減損損失を含めた合計322百万円の特別損失計上等によるものであります。

以上のことから、売上高、営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益、当期純利益が前回発表数値を下回る見通しとなりましたので、通期の業績予想を上記のとおり修正いたします。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上